

# 子どもたちのメッセージ

## 播磨町小・中学生人権作文・人権詩 および播磨町幼稚園人権カットの紹介

▼問合せ 生涯学習グループ ☎079(435)0565

### 『書』

播磨小学校 6年 大河原 妃斗

目立つ人も  
スポーツで競い合う人も  
力強い人も  
みんなカッコイイなと思うけれど  
目立つ人ばかりじゃどうにもならない  
目立たないけれど、友達のいいところ  
いくつも言えるんだ  
だって毎日見つけてるから  
限りない数だけもう知ってるよ  
それだけ見ると  
くもった顔もすぐわかる

いいところ  
いっぱいもってる友達だから  
そんな日は  
私がかもりを取りのぞき  
友達のまぶしさをひきだす力に  
自分になりたいと思えたんだ

### 『言葉』

播磨南中学校 3年 藤原 拓矢

ありがとう  
おはよう  
いい言葉はたくさんあるけれど  
耳を塞ぎたくないような  
言葉もたくさんある  
何となく言った一言が  
人を喜ばせる  
何となく言った一言が  
人を怒らせる  
何となく言った一言が  
人を悲しませる  
何となく言った一言が  
人を笑わせる  
いろいろな言葉はあるけれど  
人を笑顔にする言葉が増えたらいいな

### 『オリンピック』

播磨西小学校 5年 沼口 学聖

今年は、4年に一度のオリンピックイヤーでした。ぼくも夜おそくまで、サッカーや体操など色々な競技を観ました。あまり見た事のない競技や、聞いたことのない国の名前もたくさんできました。柔道女子78\*超級を観ていた時に、一人だけ水泳帽の様な物をかぶって戦っている人がいました。お母さんに聞くと、サウジアラビアの人で、イスラム教徒がかぶる「ヘジャブ」の代わりで、特別に認められてかぶっているそうです。しかも、サウジアラビアから女性選手が参加できたのは今回が初めてで、他にもカタル、ブルネイという国が初めて女性が参加し、全ての参加国から女性が参加する初めてのオリンピックになったと

いうことも知りました。  
ぼくは今まで、一生懸命練習して記録を出せば、誰でもオリンピックに出れるのだと思っていたので、とてもびっくりしました。  
それに、新聞などを見てみると、オリンピックに出るには、性別や宗教の問題だけではなく、性別や宗教の問題だけではなく、日本だとオリンピックに行くための旅費などは国や協会から出してもらえ、コーチもつけてもらえて、生活の心配などせずスポーツだけしていればいけど、戦争をしている国はオリンピックどころではないし、国がお金をもっていないと、体調を整える薬や医療もないし、コーチもない。旅費は

### 『職業差別について』

播磨中学校 2年 ジョイス マリエル アルンガイ

私が小学校二年生の時、将来何になりたいのかと聞かれると、みんなたいいてい「医者になりたい」「先生になりたい」あるいは「専門的な仕事等と答えていました。私は、なぜ誰も農家やウエイターになりたいという人がいないのか不思議でした。  
私はフィリピンで生まれ育ちました。フィリピンでは奴隷の制度の長い歴史がありました。二十世紀の初めまで、千年以上にわたってフィリピンは、スペインの植民地として支配されました。その結果、職業に

よって身分が決まる差別が始まりました。スペインに支配される以前も上流階級と上流階級に仕える人々がいました。しかし、スペイン人がフィリピンに来て、家政婦として雇われる女性たちは、モノのように扱われ、スペイン語を教えられることもなく、勉強をする機会を奪われました。また、スペイン人の雇い主の前では、フィリピンの言葉を話してはいけませんでした。  
スペインの支配が、アメリカの協力で終わった後、国土は戦場となり農地が荒廃し

ました。その後、農家は苦勞して一から農業を復興しました。しかし、そこへ投資をするためにやってきたアメリカ人が、利益の大部分をとっていききました。このようにして、農家はいつまでも貧しく地位が低いまま定着し、今でも身分が差別されています。このような差別が、私の国ではまだ今なお存在しています。  
ほとんどの人は、それをたいした問題だと思っていないかもしれませんが、しかし、私はこの問題をぜひ解決したいと思います。

「なかよしかぞくのみんなで トマトのみずやりをしているよ。はやく、おおきくなあれ。」



播磨幼稚園 くさかべ ごう (5歳児)

「おともだちと いっしょに プールあそび たのしいな!!」



播磨西幼稚園 さかて なち (4歳児)

体育祭を終えて

播磨南高等学校 生徒会 体育副委員長 上田 大貴

9月14日に第29回体育祭が行われました。今年のテーマは「友情と絆の体育祭！夢に向かって突き進め！」でした。リレー、騎馬戦、棒引き、大縄跳びなど各種目、学年を問わずにみんなで支え合い、応援し合って、楽しんで競技ができました。今年は部活動対抗リレーという種目が増え、運動部が日々の部活動を通して得た力を発揮し、とても盛り上がり



ました。今年の体育祭はテーマ通り、絆が深まり大成功だったと思います。

今回の体育祭を通して、6月の文化祭の時よりも一層、学校全体がまとまったように思います。また、生徒会の皆もより団結力が高まりました。体育祭を行うにあたって、準備の段階から大勢の人に協力してもらい、そういった方々の支えもあって、ロンドンオリンピックに負けない盛り上がりを見せま

車いす体験

蓮池小学校 5年生

「うわっ。こんな1、2cmの段差でも引かかって進めないんやな」

社会福祉協議会の方を講師に招いての車いす体験。普段自分が当たり前だと思っていることが、当たり前ではない、という世界。少しの段差でも進めない。手を洗うにも洗面台が邪魔をする…。実際に乗ってみることで初めて分かることがたくさんありました。

また、介助する側でも色々学びました。急に押したり止めたりすることで与える恐怖感。「こまめに声をかけること」の大切さを学んだようです。



「まじめにやってくれてるんだな」「安全を考えてくれているんだな」  
車いすに乗っている人の気持ち、介助している人の気持ちを体験し成長できた一日でした。

今日は何のお話？

播磨幼稚園 (3歳児、4歳児)

今日はお話会の日。もうすぐ絵本ボランティアさんが来てくださることを伝えると、「やったー。今日は何の絵本を持ってきてくれるのかな？」「紙芝居もあるかなあ？」とわくわくしながら待っている子どもたち。

絵本ボランティアさんが保育室に来てくださると、「おはようございます！」とニコニコ顔。どんな絵本が出てくるか楽しみにしながら待っている姿が見られます。絵本を見ながら、「おいしそうなケーキやな」「次は何の動物が出てくるんやろう？」とつぶやく声も聞こえます。

「おもしろかった」「また読んでね」と、次のお話会を楽しみにしながら、絵本ボランティアさんに手を振る子どもたちでした。

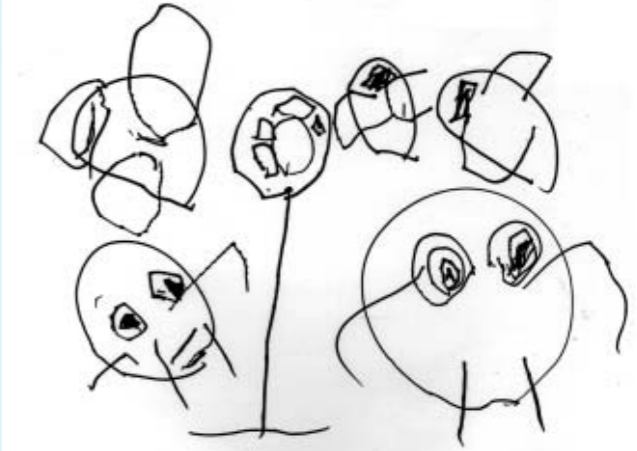


なぜなら、人は誰でも平等で、ひとりひとり同じように大事だからです。決して職業によって差別されてはいけないと思います。どんな小さなことでも変化につながります。まずは、自分たちから変わり始めることです。私たち自身が、この問題の重要性を確信していなければ、この問題を重要視していないほかの人々を説得することができません。

て、私は厳しい仕事の重要性和大変さを知ることができません。何かを変えることは、いつでも難しいです。でも、何もやらなかったら、どんな変化も起きません。私は気付いて欲しい。農家がなくなれば、誰が農作物をつくり、私たちの食べ物を生産してくれるのでしょうか。人手が足りない分大型機械を入れたらいいと思うかも知れませんが、そのような機械もまた、工場で働く人がいなければ、何も出来あがりません。農家、工場で働く人、ウェイターもいなければ、社会が出来あがりません。これは、ドミノ効果によってつながっています。ドミノ効果とは、ひとつのことが他のことに影響し、つぎつぎと広がっていくことです。

私は全ての人に、この職業差別等について気付いて欲しいのです。この問題のために、世界中で誰かがどこかで悲しみ、傷ついています。誰でも変えることはできる、誰でも差別を止めることができます。

「たまをなげたら とんぼさんにあたりそうだった！」



蓮池幼稚園 おのであ そなた (3歳児)

がんばっています！部活動

播磨南中学校

夏の総体で、陸上部は6人もの生徒が全国大会に出場できました。その先輩たちに続けと、この新人戦に備え、毎日毎日暑さにも負けず一生懸命練習に取り組んできました。ひと足先に東播新人大大会が行われた陸上部からは、上位入賞者が続出。男子総合優勝、男女総合準優勝というすばらしい成績を収め、何人も生徒が、県大会へ出場できました。

続いて、他の運動部。いよいよ練習の成果を発揮するときです。10月5日からの郡新人戦。どの部も優勝目指して精一杯のプレーを繰りひろげました。野球部は優勝。他の部も、あと一歩のところまで負けはしましたが、悔いのない試合ができました。そして、野球部は東播大会でも3連勝で見事、準優勝に輝きました。これからも毎日の練習で努力を積み重ねていきますので、今後の活動に応援よろしくお願いたします。

